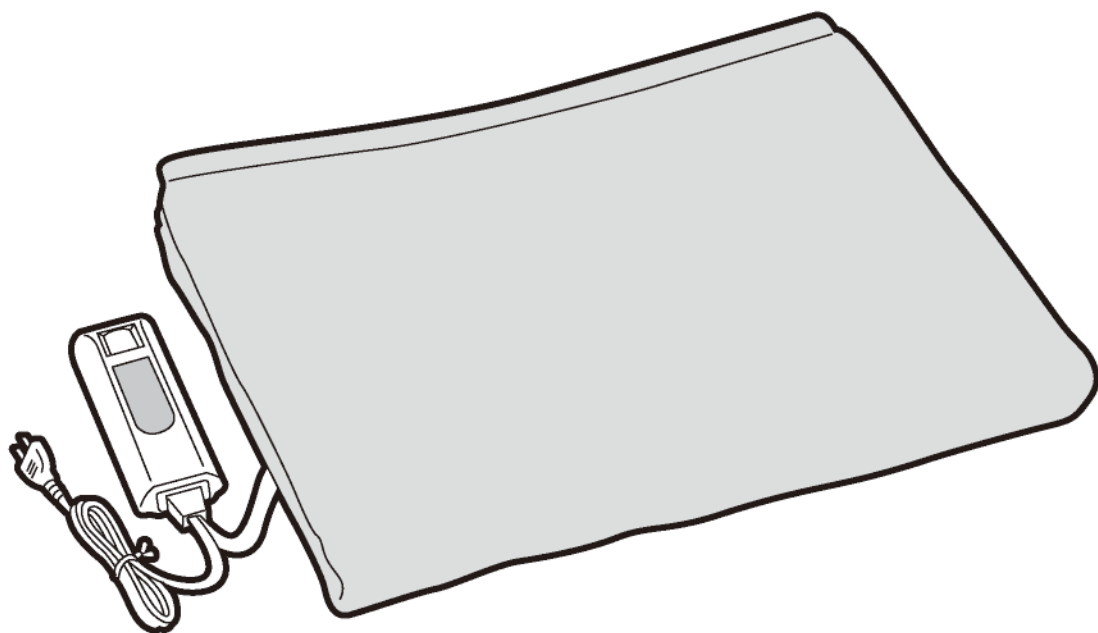


電気掛敷毛布

品番：CMKS302GY

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。
また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

もくじ

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------|
| ●安全上のご注意 | …………… P.1～3 | ●故障かな?と思ったら | …………… P.9 |
| ●各部名称 | …………… P.4 | ●仕様 | …………… P.10 |
| ●使用方法 | …………… P.5～7 | ●アフターサービスについて | …………… P.11 |
| ●お手入れについて | …………… P.7～8 | ●保証書 | …………… P.11 |
| ●保管のしかた | …………… P.9 | | |

安全上のご注意

この電気毛布は、就寝用暖房器具として使用するものですので、これ以外のご使用は絶対にしないでください。この用途以外(鑑賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご利用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

必ずお守りください

※ご利用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが

想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の説明



危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または負傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



危険



禁止

次のような方が使用するときには付添いなしで使用しないでください。

- ・ 乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方
- ・ ご自分で操作ができない方
- ・ ご病人、皮膚感覚の弱い方
- ・ 身体の不自由な方、ご自分で意思表示のできない方
- ・ 疲労の激しい方
- ・ 深酒された方
- ・ 眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



禁止

目盛「7」で長時間使用しないでください。
低温やけどの原因になります。

■低温やけどについて

比較的低い温度(40~60℃)でも、長時間皮膚の同じところに触れていると、赤い斑点や水ぶくれができる低温やけどの原因になります。

●次のような方は特にご注意ください。

お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方や深酒・疲労の激しい方。

■次のような方は、医師と十分ご相談の上 お使いください。

- ペースメーカーなど医療用電気機器をご使用の方。
- 心臓病、糖尿病などで電気掛敷毛布を使用することが健康上好ましくない方。
- 皮膚が弱いなど暖房に注意が必要な方。



警告



分解禁止

絶対に分解・修理・改造をしないでください。

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



指示

電源プラグは交流電圧100V、定格15Aのコンセントを単独で使用してください。

交流電圧100V、定格15A以外の電源を使用すると、火災・感電の原因になります。

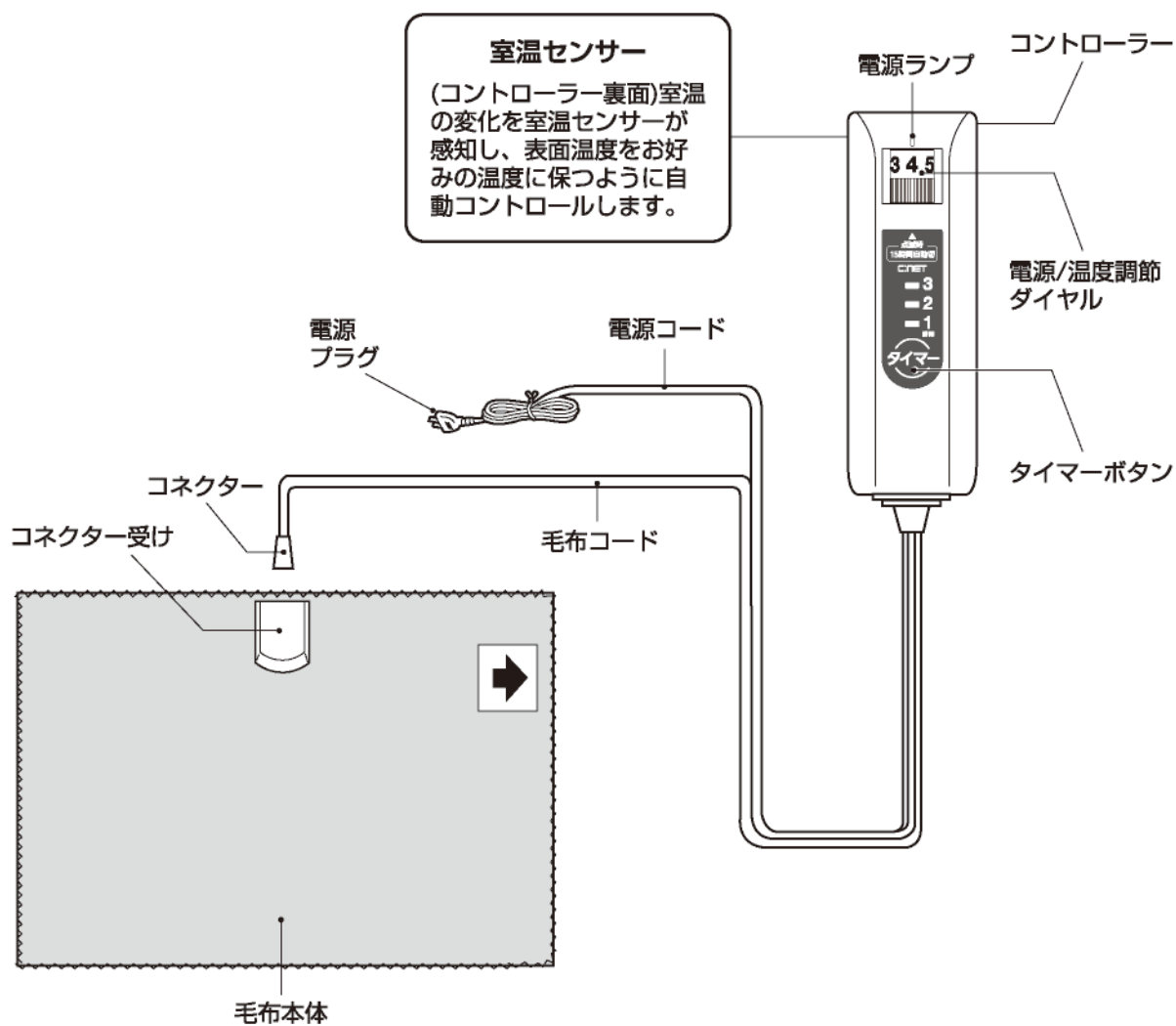
⚠ 警告

 禁止	分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。 タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の恐れがあります。		
 禁止	電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、重い物を載せない、はさみ込まない、加工しないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。		
 指示	電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。		
 電源プラグを抜く	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 水ぬれ禁止</td> <td style="width: 50%;">ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・けがの原因になります。</td> </tr> </table>	 水ぬれ禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・けがの原因になります。
 水ぬれ禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・けがの原因になります。		
 水ぬれ禁止	本体に水など液体をつけたり、かけたりしないでください。 ショートして、火災・感電の原因になります。 万一こぼれたときは、過熱のおそれがありますので、ただちに使用を中止し販売店へご相談ください。		
 電源を切る	使用中、本体のそばを長時間離れる時は、必ず電源を切ってください。 火災や思わぬ事故の原因となります。		
 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。		
 指示	差し込み口にがたつきのないコンセントを単独で使用してください。 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、火災の原因になります。		
 指示	電源プラグのほこりは、定期的に乾いた布でお手入れしてください。 湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。		
 指示	梱包用ポリ袋は幼児の手の届かないところで保管してください。 誤ってかぶった場合、死亡の原因になります。		
 禁止	スプレー（可燃性）などを吹きつけたり、スプレー缶（掃除用、殺虫用、整髪用など）を上へのせない。また、引火性危険物（ガソリン、シンナーなど）を上へのせないでください。 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。		
 禁止	丸めたり、身体に巻き付けて使用しないでください。 低温やけどのおそれがあります。		
 指示	1日1回必ず毛布を広げ直して、しわ・折り重ねを無くしてください。 低温やけどのおそれや故障の原因になります。		
 禁止	発熱体を傷つけないでください。本体にピンやハリを突き刺したり、刃物で傷つけたり硬くて重いものをのせたりしないでください。 内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因になります。		
 電源プラグを抜く	異常時（こげた臭いや煙が出ている場合など）は運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼してください。 異常運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・異常な音やこげ臭いにおいがする。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・電源プラグや電源コードが異常に熱い。 ・電気毛布や操作部が異常に熱い。 		
 禁止	酸素吸入器と併用しないでください。 酸素が漏れた場合、事故の原因になります。		

⚠ 注意

 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引っ張らないでください。 電源コードがショートや断線して、発火・感電の原因になります。電源プラグ本体を持って抜いてください。
 電源プラグを抜く	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
 禁止	スプレー缶などを本体の近くに置かないでください。 爆発や火災の原因になります。
 禁止	ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。 コントローラー部を傷め、加熱し火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	コントローラーに水やお茶等の液体をこぼさないでください。 万一漏らしたときは、過熱や事故のおそれがあるため、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。
 禁止	コントローラーやコネクターを踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 故障や事故の原因になります。
 禁止	犬や猫などのペットのいる部屋では使用しないでください。 ペットが電気毛布本体やコードを傷めたり、尿が電気部品に侵入する等すると、発熱・発火の原因になります。
 禁止	アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かないでください。 熱で本体を傷め、発火の原因になります。
 禁止	ベンジン・シンナー・灯油などの揮発性のものを上にのせないでください。 火災の原因になります。
 禁止	リモコンや、パソコンなどの電子機器を上にのせないでください。 電子機器の故障の原因になります。
 禁止	他の暖房器具と併用しないでください。 (湯たんぽ・カイロ・あか・他の電気毛布との同時使用など)発熱体を傷め、必要以上の熱量となり危険です。
 禁止	折りたたんだ中にコントローラーを入れて使用しないでください。 コントローラーの熱で変形や発火の原因になります。
 禁止	衣類・洗濯乾燥機の使用や通電しながらの乾燥は行わないでください。 熱でヒーターを傷める原因になります。
 禁止	折りたたんだままで使用したり、他の用途に使用しないでください。 故障の原因になります。
 禁止	頭側と足側を逆に使用しないでください。 快適な温度が得られないことがあります。
 禁止	電気毛布の上や近くで超短波式の電気治療器を使用しないでください。 故障の原因になります。

各部名称



使用方法

1 『ラベル』の矢印に合わせて毛布を広げます。

- 毛布に縫い付けられているラベルの矢印方向を胸元側にしてシワにならないように広げます。(足元側は胸元側より暖かくなります。)

※毛布は一日に一回必ず広げ直して、しわ・折り重ねをなくしてください。
局部保温により毛布表面やふとん等が変色したり故障の原因になります。
低温やけどのおそれがあります。

- お手持ちのシーツやふとんカバーをかけてください。
(シーツやふとんカバーを換えるだけで清潔さが保て、
汚れ防止や毛玉の発生が少なくなります。)

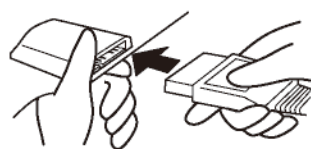
※このとき、針や安全ピンなどでカバーと毛布本体を固定しないでください。
故障や感電の原因になります。



2 『コネクター』を取り付けます。

『コネクター』の向きを確かめて切り込みに合わせて『コネクター受け』の奥まで確実に差し込んでください。
また、ゴミや針などの導通生のが、コネクターにはさみ込まれないように注意してください。

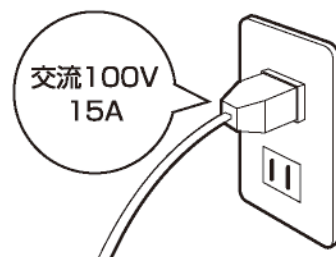
- コントローラーはふとんの外に置いてください。
- 他の発熱機器よりはなしてください。
- 踏みつけたり落ちやすいところには置かないでください。



3 電源プラグをコンセントに差し込む

『電源/温度調節ダイヤル』が「切」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。

※電源が入っていると、電源プラグをコンセントに差し込む時にスパークし、けがややけど、コンセントの破損の原因になります。



4 『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『7』にして予熱します。

- 『電源/温度調節ダイヤル』部が点灯します。
- おやすみになる1時間ぐらい前(冷え込みが激しいときは2時間ぐらい前)から『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『7』に合わせ通電しておいてください。
あらかじめふとんを暖めておくこと心地よくおやすみになれます。

ダイヤル
表示順

切 1 2 3 4 5 6 7 8

- ・温度を上げる又はダニ対策は左方向に回す。
- ・温度を下げる又は「切」は右方向に回す。

使用方法

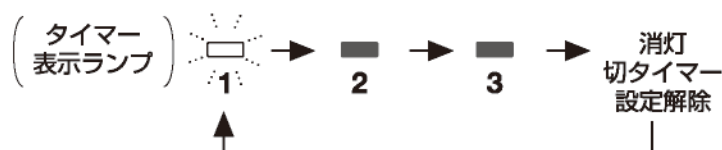
5 おやすみのときは、低めの目盛「1～3」に合わせます。

- 安眠に適した温度は、体質・ねまき・寝具などによって異なります。
- さわやかに目覚められるよう調節してください。

電源を入れると自動的に「切忘れタイマー」がスタートします。15時間経過すると、タイマーが働いて通電が止まり、「電源/温度調節ダイヤル」部が点滅してお知らせします。通電が止まった後も続けてご使用になるときは、1度電源を切ってから再度電源を入れ直してください。さらに15時間ご使用いただけます。

6 タイマーをセットする場合。

- 「タイマーボタン」をご希望の時間に合わせて押してください。



7 使い終わりましたら

- コントローラーの「電源/温度調節ダイヤル」を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
(コネクターをはずす時は必ず先にコントローラーの「電源/温度調節ダイヤル」を「切」にして、電源プラグを抜いてください。)
- 外出時などには、電源プラグが抜いてあることを確認してください。
- ふとんなどの一番上におしまいください。
(毛布本体の上に重いものを置きますと発熱体を傷めることがあります。)

上手にお使いいただくために

- 予熱をしましょう。
ふとんの中がほのかに暖くなり、心地よくおやすみになれます。
- ふとんは保温性のよい物を使いましょう。
乾いた厚手の大きめなふとんをお使いになると保温性がよくなり暖かくご使用になれます。
- 毛布はしっかり広げましょう。
毛布が片寄っていたり、重ねられていると温度センサーが働き、全体的に温度が低くなります。

使用方法

ダニ対策のしかた

- 1 毛布本体を折りたたみ、コネクター受けにコントローラーのコネクターを差し込みます。
- 2 毛布本体をビニール袋に入れて、ビニール袋の開口部を閉じます。
- 3 ビニール袋に入れたまま、ふとんにはさみ、コントローラーの「電源/温度調節ダイヤル」を「ダニ」に合わせて約2時間通電します。(タイマーでセットしておくとしり忘れがなく安心です。)
- 4 ダニ退治終了後、ビニール袋から本体を取り出し、掃除機をかけて、風通しのよいところで自然乾燥させてください。



知っておいていただきたいこと

- 高めの目盛でご使用になると、就寝時は適温であっても睡眠中は体温調節が十分にできないため、熱くなりすぎて寝汗をかいたり、のどがかわいて目をさますことがあります。
- おやすみのときは、寒くない程度(体温よりやや低く、ちょっとさわってもほとんど暖かく感じない程度)が、心地よい眠りに適した温度といえます。
- 掛けふとんが薄すぎる場合は適温が得られにくいことがあります。さらにふとんを厚くしてください。
- 丹前・ガウンなどを着用されますと、毛布の熱が身体まで伝わらず、ぬるく感じる原因になります。
- 初めてお使いの場合や毎シーズンの使い始めには温度が低く感じることがあります。その場合は1～2日目は予熱時間を長めにさせていただくと毛布本体の湿気がとれて、その後は正常な温度でご使用いただけます。
- シーツやふとんカバーをかけずにご使用したり、布地やご使用状態によっては、毛布本体に毛玉ができる場合があります。(シーツやふとんカバーをかけますとできる度合いが少なくなります。)

お手入れについて

⚠ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源を切り、電源プラグを抜いて行ってください。通電状態では、感電やけがの原因になります。
- 本体が十分に冷えてから行ってください。
- 長い間ご使用になりますと、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布でふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤の使用は、絶対におやめください。

コントローラーとコードのお手入れ

- 汚れたときは台所用中性洗剤を水にうすめて、布に含ませ、かたくしぼってからふきとってください。(ベンジン・シンナーなどの使用はやめてください。)
- 長い間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので電源プラグを抜き、乾いた布でふき取ってからご使用ください。

お手入れについて

毛布本体の洗たく

この毛布は、ヒーターが入ったまま丸ごと手洗い(押し洗い)ができます。必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。



洗たく手順

1 準備

- 毛布本体からコントローラーをはずします。(コントローラーは洗わないでください。)
- 毛布本体をたたみます。
- 毛布が洗える大きさの容器にぬるま湯(30℃以下)を用意し、洗たく用の中性洗剤をとかします。

次のことは絶対にやめてください。

(発熱体を傷めたり、温度調節機能が正常に働かなくなり危険です。)

- ドライクリーニング
- 道具を使用する洗い(へら洗い、たたき洗いなど)
- ねじりしぼり
- 漂白剤の使用
- 強制乾燥(乾燥機の使用や通電しながらの乾燥など)
- アイロンかけ

2 手洗い

毛玉ができることがありますので、丁寧に洗たくしてください。

- 容器に毛布本体を入れ、押し洗いをします。※汚れがひどい場合は二度洗いしてください。

洗たく機での洗たく(毛布洗い可能洗たく機)

※必ずネットをご使用ください。

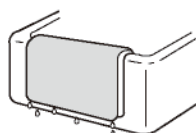
- ネットへの入れ方はコネクター受けが毛布本体の内側になるように入れてください。
- 必ず毛布洗い可能と表示されている洗たく機をご使用ください。また、洗たく機の取扱説明書も必ずお読みください。
- 他の洗たく物といっしょに洗わないでください。
- すすぎ・脱水・乾燥・確認は手洗いと同様に行ってください。

3 すすぎ

- 洗うときと同じ要領で洗剤が残らないように十分にすすぎます。
- 静電気防止用に柔軟仕上剤を使用してください。
- コネクター受け部のみ再度水道水で洗います。

4 脱水

- 浴槽のふちなどにかけて水をきります。

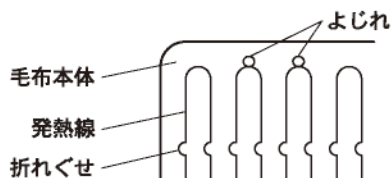


5 乾燥

- 日影で風通しのよい場所で乾かしてください。※コネクター受け付近と内部が完全に乾いていることを確認してください。

6 確認

- 毛布本体の発熱線によじれがないか光にすかして見て確認してください。異常があった場合はお買上げの販売店にご相談ください。



保管のしかた

保管前のお手入れ

- ・保管の前に「電源/温度調節ダイヤル」を「切」にし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- ・食物のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますのでよく取り除いてください。

湿気の除去

- ・十分陰干しして、毛布本体をよく乾燥させてください。

保管場所

- ・お手持ちの箱などに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。
- ※本体に重い物を乗せないでください。
電源コードを本体に巻きつけたりして保管しないでください。
- ※防虫剤の使用は絶対におやめください。
ナフタリン・防虫剤の使用は、クッションやコントローラーを傷めますので絶対におやめください。

※廃棄するときは、お住まいの自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対に行わないでください。

故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。
症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

こんなときは	お調べいただくこと
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？・ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか？
暖かくならない	<ul style="list-style-type: none">・「電源/温度調節ダイヤル」の目盛が「1」側になっていませんか？・コントローラーがふとんの中に入っていたり、他の熱源器具の熱を受けていませんか？・コネクターはコネクター受けにしっかりと差し込まれていますか？・毛布はきっちりと広げられていますか？

※点検・修理を依頼されるときは、毛布本体とコントローラーを必ずいっしょにご持参ください。



お客様ご自身での修理・改造は絶対に行わないでください。

分解禁止

■下記の場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されていても、まだご不明な点があるとき。
- 「電源/温度調節ダイヤル」を「1」に合わせても毛布本体が異常に熱いとき。
- ときどき暖かくならないとき。
- コードが傷んだり、電源プラグ・コンセント・コントローラーが熱くなりすぎるとき。
- コントローラーの損傷や毛布生地のスリキレにより発熱体が見えたとき。
- コントローラーやコネクタ付近に水やお茶など液体をこぼしたとき。

仕 様

品 名	電気掛敷毛布
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	75W
安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ
表面材質	ポリエステル100%
サ イ ズ	(W)約1300mm×(H)約1900mm
本体質量	約2.9kg
コード長	電源コード：約2m 毛布コード：約1m
付 属 品	取扱説明書(保証書含む本書)
製 造 国	中国

温 度 調 節 目 盛	目盛7
電 気 代 (円 / 1 時 間)	約1.5
消費電力量 (Wh / 1 時間)	約54.9
表 面 温 度 (℃)	約50

●本体表面温度は、JIS C9210により室温20℃の状態ではウレタンの上に敷き、
掛けふとんをかけた状態にしたときの値です。

実際に実際に使用されるときは表面温度は室温やふとんの厚さなどにより多少異なります。

●電気代は、日本電機工業会の測定方法(室温10℃)に基づいて測定した消費電力量を、
1kWh27円として算出しています。

※実際に使用されるときは、ご家庭の使用条件、電力使用量および電力会社などにより多少異なります。

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本でご使用いただくために設計・製造されたものです。